

狭あい道路整備申出書

年 月 日

（申出先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第 7 条第 1 項の規定に基づき、狭あい道路の後退線の位置について、次のとおり申し出ます。後退線の位置については十分に調査しましたので、別添配置図のとおりで間違いありません。

整備する後退用地 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名	電話	
代理人（設計者等）	住所		
	氏名	電話	
道路の種類	☐ 認定路線（公道） ☐ 私道 ☐ その他（ ）		
道路の現況	☐ 両側側溝等あり ☐ 片側側溝等あり ☐ 側溝なし		
確認検査機関	☐ 京都市 ☐ 指定確認検査機関（ ）		
杭設置報告予定日	年 月 日		

添 付 書 類	①付近見取図	都市計画基本図等（縮尺 2500 分の 1 程度）に、敷地の位置を明示
	②配置図 （縮尺 100 分の 1 程度）	以下の項目について正確に記載 (1) 対象道路の形状及び現況幅員（敷地が接する区間全長について幅員を測り、幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入） (2) 後退用地の範囲及び整備方法（現況で後退用地内に撤去予定の工作物等がある場合はその旨を記入） (3) 道路後退線の位置，明示方法及び道路後退杭の設置予定位置 (4) 道路中心線の位置

-----（以下は申出書提出後記入）-----

受付印	杭支給済印	道路後退杭	杭の設置報告
		後退杭 個	年 月 日
			設置確認済み通知
			年 月
			検査担当者（ ）
意見記入欄	経過記入欄	確認済証番号	
		受付番号	

狭あい道路整備協議書

年 月 日

（協議先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱（□第 8 条第 1 項 □第 8 条第 2 項）の規定に基づき，次のとおり協議します。

整備する後退用地 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名	電話	
代理人（設計者等）	住所		
	氏名	電話	
協議事項	□道路後退線の位置等 □道路中心線の位置		
道路の種類	□認定路線（公道） □私道 □その他（ ）		
道路の現況	□両側側溝等あり □片側側溝等あり □側溝なし		
確認検査機関	□京都市 □指定確認検査機関（ ）		
杭設置報告予定日	年 月 日		

添 付 書 類 (注 1)	①付近見取図	都市計画基本図等（縮尺 2500 分の 1 程度）に，敷地及び対象道路の位置を明示
	②配置図 （縮尺 100 分の 1 以上）	以下の項目について正確に記載 (1) 対象道路の形状及び現況幅員（敷地が接する区間全長について幅員を測り，幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入） (2) 後退用地の範囲及び整備方法（現況で後退用地内に撤去予定の工作物等がある場合はその旨を記入） (3) 道路後退線の位置及び明示方法 (4) 道路中心線の位置 (5) 道路後退杭・道路中心鈎の設置予定位置 (6) （関係権利者の同意印が必要な場合）関係する土地の所有者の同意印（注 2）
	③委任状	狭あい道路等整備事業の手續に関する事務又は業務を委任する旨を明記
	④現場写真	対象物件の状況が分かるもの（写真撮影位置図を含む）
	⑤公図の写し	公図の写しに，対象道路，敷地及び後退用地の位置を記入
	⑥全部事項証明書(写)	後退用地である土地の全部事項証明書（土地）の写し
	⑦登記事項要約書(写)	関係する土地の登記事項要約書の写し
	⑧土地所有者一覧表	同意をもらう範囲の土地所有者一覧表（地名地番，持分，氏名を記入）

（注 1） 関係権利者の同意印が不要な場合は，⑥及び⑦は必要ありませんが，道路区域明示図が必要です。
（注 2） 協議書提出時においては，同意印は必要ありません。

（以下は協議完了後記入）

受付印	杭支給済印	道路後退杭・道路中心鈎 後退杭 個・中心鈎 個	杭等の設置報告 年 月 日
			設置確認済み通知
			年 月
			検査担当者（ ）
確認済証番号		受付番号	

位置指定道路整備申出書

年 月 日

（申出先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第 9 条第 1 項の規定に基づき、道路境界線の位置、後退用地の整備方法及び道路境界線の明示方法について次のとおり申し出ます。十分に調査しましたので、別添配置図のとおりで間違いありません。

整備する道路 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名	電話	
代理人（設計者等）	住所		
	氏名	電話	
指定番号	第 K Y 号		
指定年月日	年 月 日		
整備する道路部分の幅員・延長	幅員 m , 延長 m		
舗装の仕様	(別図による)		
排水施設の仕様	(別図による)		
確認検査機関	☐ 京都市 ☐ 指定確認検査機関 ()		

添 付 書 類	①付近見取図	都市計画基本図等（縮尺 2500 分の 1 程度）に、敷地の位置を明示
	②道路位置指定図	当該敷地を明記
	③配置図 （縮尺 100 分の 1 程度）	以下の項目について正確に記載 (1)位置指定道路の形状及び現況幅員（敷地が接する区間全長について幅員を測り、幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入） (2)指定道路境界杭の設置予定位置 (3)後退用地の舗装の仕様及び敷地と道路との境界を示す明示方法 (4)道路内の排水施設の仕様 (5)道路区域を示す座標点の明記（指定時図面参照）
	④道路断面図 （縮尺 50 分の 1 程度）	後退用地の舗装及び道路内の排水施設の仕様のわかるもの
	⑤委任状	狭あい道路等整備事業の手続に関する事務又は業務を委任する旨を明記
	⑥現場写真	対象物件の状況が分かるもの（写真撮影位置図を含む）

-----（以下は申出書提出後記入）-----

受付印	杭支給済印	確認済証番号	杭の設置報告
			年 月 日
		受付番号	杭の設置確認
			年 月 検査担当者()

通 路 整 備 申 出 書

（申出先）
京 都 市 長

年 月 日

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第 1 0 条第 1 項の規定に基づき，通路の後退線の位置について次のとおり申し出ます。後退線の位置については十分に調査しましたので，別添配置図のとおりで間違いありません。

整備する後退用地 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名	電話	
代理人（設計者等）	住所		
	氏名	電話	
通路の種類	☐ 認定路線（公道）	☐ 私道	☐ その他（ ）
通路の現況	☐ 両側側溝等あり	☐ 片側側溝等あり	☐ 側溝なし
確認検査機関	☐ 京都市	☐ 指定確認検査機関（ ）	
杭設置報告予定日	年 月 日		

添 付 書 類	①付近見取図	都市計画基本図等（縮尺 2500 分の 1 程度）に，敷地の位置を明示
	②配置図 （縮尺 100 分の 1 程度）	以下の項目について正確に記載 (1) 対象通路の形状及び現況幅員（敷地が接する区間全長について幅員を測り，幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入） (2) 後退用地の範囲及び整備方法（現況で後退用地内に撤去予定の工作物等がある場合はその旨を記入） (3) 通路後退線の位置，明示方法及び通路後退杭の設置予定位置 (4) 通路中心線の位置
	③委任状	狭あい道路等整備事業の手續に関する事務又は業務を委任する旨を明記
	④現場写真	対象物件の状況が分かるもの（写真撮影位置図を含む）

（注）建築基準法第 4 3 条第 2 項第 2 号許可の申請があり，通路後退線の位置，後退用地の整備方法及び通路後退線の明示方法についての記載がある場合は本申請書を提出する必要はありません。

-----（以下は申出書提出後記入）-----

受付印	杭支給済印	通路後退杭	杭の設置報告
		後退杭 個	年 月 日
			設置確認済み通知
			年 月
			検査担当者（ ）
意見記入欄	経過記入欄	確認済証番号	
		受付番号	

通路整備協議書

年 月 日

（協議先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第 1 1 条第 1 項の規定に基づき，次のとおり協議します。

整備する後退用地 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名	電話	
代理人（設計者等）	住所		
	氏名	電話	
協議事項	☐ 通路後退線の位置等 ☐ 通路中心線の位置		
通路の種類	☐ 認定路線（公道） ☐ 私道 ☐ その他（ ）		
通路の現況	☐ 両側側溝等あり ☐ 片側側溝等あり ☐ 側溝なし		
確認検査機関	☐ 京都市 ☐ 指定確認検査機関（ ）		
杭設置報告予定日	年 月 日		

添 付 書 類	①付近見取図	都市計画基本図等（縮尺 2500 分の 1 程度）に，敷地及び対象通路の位置を明示
	②配置図 （縮尺 100 分の 1 以上）	以下の項目について正確に記載 (1) 対象通路の形状及び現況幅員（敷地が接する区間全長について幅員を測り，幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入） (2) 後退用地の範囲及び整備方法（現況で後退用地内に撤去予定の工作物等がある場合はその旨を記入） (3) 通路後退線の位置及び明示方法 (4) 通路中心線の位置 (5) 通路後退杭・通路中心鉤の設置予定位置 (6) （関係権利者の同意印が必要な場合）関係する土地の所有者の同意印（注 1）
	③委任状	狭あい道路等整備事業の手続に関する事務又は業務を委任する旨を明記
	④現場写真	対象物件の状況が分かるもの（写真撮影位置図を含む）
	⑤公図の写し	公図の写しに，対象通路，敷地及び後退用地の位置を記入
	⑥全部事項証明書(写)	後退用地である土地の全部事項証明書（土地）の写し
	⑦登記事項要約書(写)	関係する土地の登記事項要約書の写し
	⑧土地所有者一覧表	同意をもらう範囲の土地所有者一覧表（地名地番，持分，氏名を記入）

（注）協議書提出時においては，同意印は必要ありません。

-----（以下は協議完了後記入）-----

受付印	杭支給済印	通路後退杭・通路中心鉤	杭等の設置報告
			年 月 日
			設置確認済み通知
		後退杭 個・中心鉤 個	年 月
			検査担当者（ ）
確認済証番号		受付番号	

第 6 号様式（第 1 3 条第 1 項関係）
道路中心鋳（アルミ製，φ 25 mm）



第 7 号様式（第 1 4 条第 1 項関係）
指定道路境界杭（アルミ製，真鍮足付，40 mm×40 mm）



第 8 号様式（第 1 4 条第 4 項関係）
指定道路中心鋳（アルミ製，φ 25 mm）



第 9 号様式（第 1 5 条第 1 項，第 1 6 条第 1 項関係）

通路後退杭（アルミ製，真鍮足付，40 mm×40 mm）



第 1 0 号様式（第 1 6 条第 1 項関係）

通路中心鋳（アルミ製，φ 25 mm）



杭 等 設 置 報 告 書

年 月 日

（報告先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱（☐第 1 2 条第 3 項（狭あい道路整備申出） ☐第 1 3 条第 3 項（狭あい道路整備協議） ☐第 1 5 条第 3 項（通路整備申出） ☐第 1 6 条第 3 項（通路整備協議））の規定に基づき，杭等を設置したことを次のとおり報告します。

整備した後退用地 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名		電話
代理人（設計者等）	住所		
	氏名		電話
受付番号			
設置日	年 月 日		
設置数	後退杭 個 中心浜 個		
確認済証番号			

- （添付書類）
- ・ 後退杭及び中心浜の設置位置が確認できる現場写真
 - ・ 杭等の位置を記載した配置図兼写真撮影位置図

指 定 道 路 境 界 杭 設 置 報 告 書

年 月 日

（報告先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第 1 4 条第 3 項の規定に基づき，指定道路境界杭の設置を行いましたので次のとおり報告します。

整備した道路 の地名地番	京都市 区	
申請者（建築主等）	住所	
	氏名	電話
代理人（設計者等）	住所	
	氏名	電話
指定番号	第 K Y 号	
指定年月日	年 月 日	
整備した道路部分の幅員・延長	幅員 m ， 延長 m	
舗装の仕様	(別図による)	
排水施設の仕様	(別図による)	
確認済証番号		
届出書の受付番号	第 K Y 号ー	

- （添付書類）
- ・ 指定道路境界杭の設置位置，整備を行った道路部分の舗装及び排水設備の仕様が確認できる現場写真（工事中及び工事完了後のもの）
 - ・ 杭等の位置を記載した配置図兼写真撮影位置図